

L C D 表 示 器

I D B - 8 6 3 3

仕 様 書

株式会社 インテグラル電子

東京都調布市八雲台 2 - 9 - 1

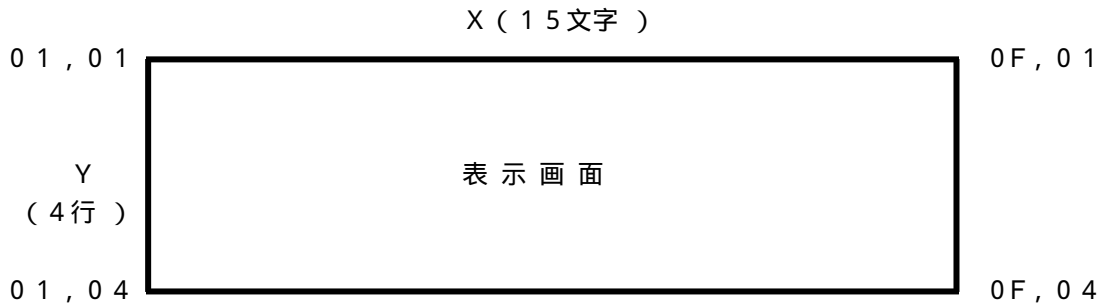
T E L 0 4 2 4 - 8 1 - 2 8 2 1

F A X 0 4 2 4 - 8 1 - 1 2 8 8

目 次

1	概要	1
2	仕様	1
3	電源コネクタ	1
4	入出力コネクタ	1
5	端子説明	1
6	表示位置のコントロール	2
7	画面記憶表示機能	3
8	使用例	4
9	記憶画面表示モードの設定方法	5
10	バックライト用電源について	5
11	製品外形図	6

6. 表示位置のコントロール



画面は上記の様に座標化してあります。

左上は原点 (0 1 , 0 1)、右下を終点 (0 F , 0 4) となります。

以後説明上 ' ' の内部はアスキーコードを、表示位置 (X , Y) は H E X コードを表わします。

入力される漢字コードは J I S 第一 / 第二漢字コード表に依るものといたします。

漢字一文字を 2 バイトの H E X コードで表現して、1 行分を連続入力ができます。

パソコン内部で使用されているシフト J I S コードとは異なりますので、御注意ください。

1) キャリッジリターン

コード : ' C R ' を送出

機能 : 現在のカーソルの位置を、その行の先頭に移動させます。

カーソルの右側に位置するその行の全てのキャラクターを消去して、先頭に移動します。

(X , Y) を (1 , Y) に移動

2) ラインフィード

コード : ' L F ' を送出

機能 : 現在のカーソル位置をすぐ下の行の同じ位置に移動させます。

最下位置に居るとき一番上の行の同じ位置に移動します。

(X , Y) を (X , Y + 0 1) に移動

(X , 0 4) を (X , 0 1) に移動

3) ホームクリアー

コード : ' E S C ' と ' * ' を送出

機能 : 画面に表示されている文字をすべて消去しカーソルを (0 1 , 0 1) に戻します。

アスキーコードの ' E S C ' は 1 B H そして ' * ' は 2 B H

4) カーソルホーム

コード : ' E S C ' と ' H ' を送出

機能 : 表示文字はそのままカーソルのみを (0 1 , 0 1) に戻します。

アスキーコードの ' E S C ' は 1 B H そして ' H ' は 4 8 H

5) カソールアドレス

コード : ' E S C ' と ' = ' と (X , Y) を送出

機能 : カーソルを X , Y の位置に移動させます。

アスキーコードの ' E S C ' は 1 B H そして ' = ' は 4 D H

(X , Y) は H E X コードで指定します。

X と Y の間の ' , ' は必要ありません。

7. 画面記憶機能

1) メモリーページの指定

コード：'ESC' と 'Pn' を送出

機能：本機は内部に10画面分のメモリーが用意されています。

画面の記憶及び再表示は、そのメモリーを選択する事により切り替える事ができます。

記憶、表示させるページNO. は 'P0' ~ 'P9' で指定できます。

記憶された10画面分のデータは、バッテリーによってバックアップされる為、電源を切ってもデータが消去する事はありません。

アスキーコードの 'ESC' は 1BH 'P' は 50H

ページNO. のアスキーコード 'n' も HEXコードで指定します。

2) 画面メモリー

コード：'ESC' と 'M' を送出

機能：以後、入力される文字コードを 'ESC' と 'E' が入力されるまで記憶します。

ページ指定を行わないで 'ESC' と 'M' を実行した場合は、現在選択されているページに記憶されます。

アスキーコードの 'ESC' は 1BH 'M' は 4DH

3) 画面メモリーの終了

コード：'ESC' と 'E' を送出

機能：画面記憶を終了します。

アスキーコードの 'ESC' は 1BH 'E' は 45H

4) 記憶画面の表示

コード：'ESC' と 'R' を送出

機能：記憶された内容を表示します。表示される内容は現在選択されているページの内容になります。

アスキーコードの 'ESC' は 1BH 'R' は 52H

5) リバース文字の表示

コード：'ESC' と 'C' を送出

機能：'ESC' と 'C' 入力後は表示される文字がリバース（反転文字）になります。

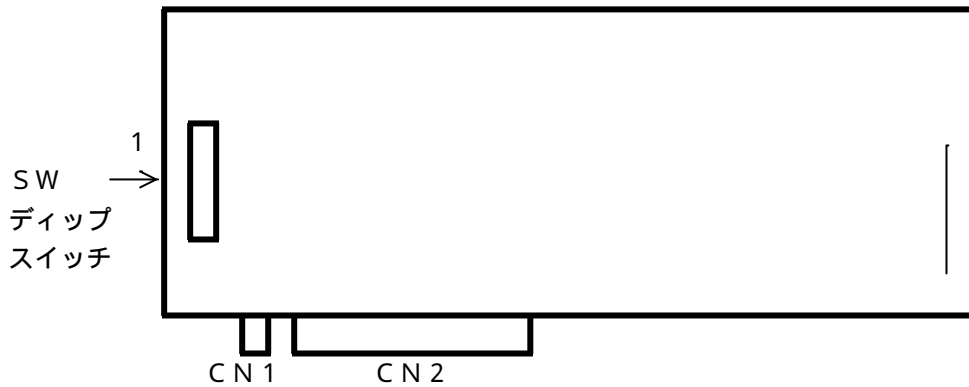
この機能を中止したい時は、再度 'ESC' と 'C' を入力して下さい。

アスキーコードの ESC は 1BH 'C' は 43H

8 . 使用例

'ESC''P0'	表示又は記憶するページを、P0に設定します。
'ESC''='''7,2'	カーソルをX=7 Y=2に移動させます。
'ESC''M'	以後、入力される文字コードをページP0に記憶します。
3B6E	漢字の 試 を表示記憶します
3833	漢字の 験 を表示記憶します。
4366	漢字の 中 を表示記憶します。
'ESC''='''7,3'	カーソルをX=7 Y=3に移動させます。
'ESC''C'	以後、入力されたコードはリバース文字として記憶表示します。
3B6E	漢字の 試 をリバース文字として、表示記憶します。
3833	漢字の 験 をリバース文字として、表示記憶します。
4366	漢字の 中 をリバース文字として、表示記憶します。
'ESC''C'	リバース文字の表示、記憶機能を中止します。
'ESC''E'	ページP0への記憶を終了します。
'ESC''*'	画面に表示されている文字を消去します。
'ESC''P0'	表示するページをP0に指定します。 (現在P0が選択されているので省略できます。)
'ESC''R'	ページP0の内容を表示します。

9. 記憶画面表示モードの設定方法



上記図中のSW（デュップスイッチ）1番をONにしますと、記憶画面モードとなります。（書込は不可）画面ページP0～P9を4ビットのデータとストロープ信号で表示させる事が可能となります。入力コネクタCN2のD0～D3とBUSY信号を利用します。

D 0	D 1	D 2	D 3	ページNO.
0	0	0	0	0
1	0	0	0	1
0	1	0	0	2
1	1	0	0	3
0	0	1	0	4
1	0	1	0	5
0	1	1	0	6
1	1	1	0	7
0	0	0	1	8
1	0	0	1	9

1 = HIGH 0 = LOW

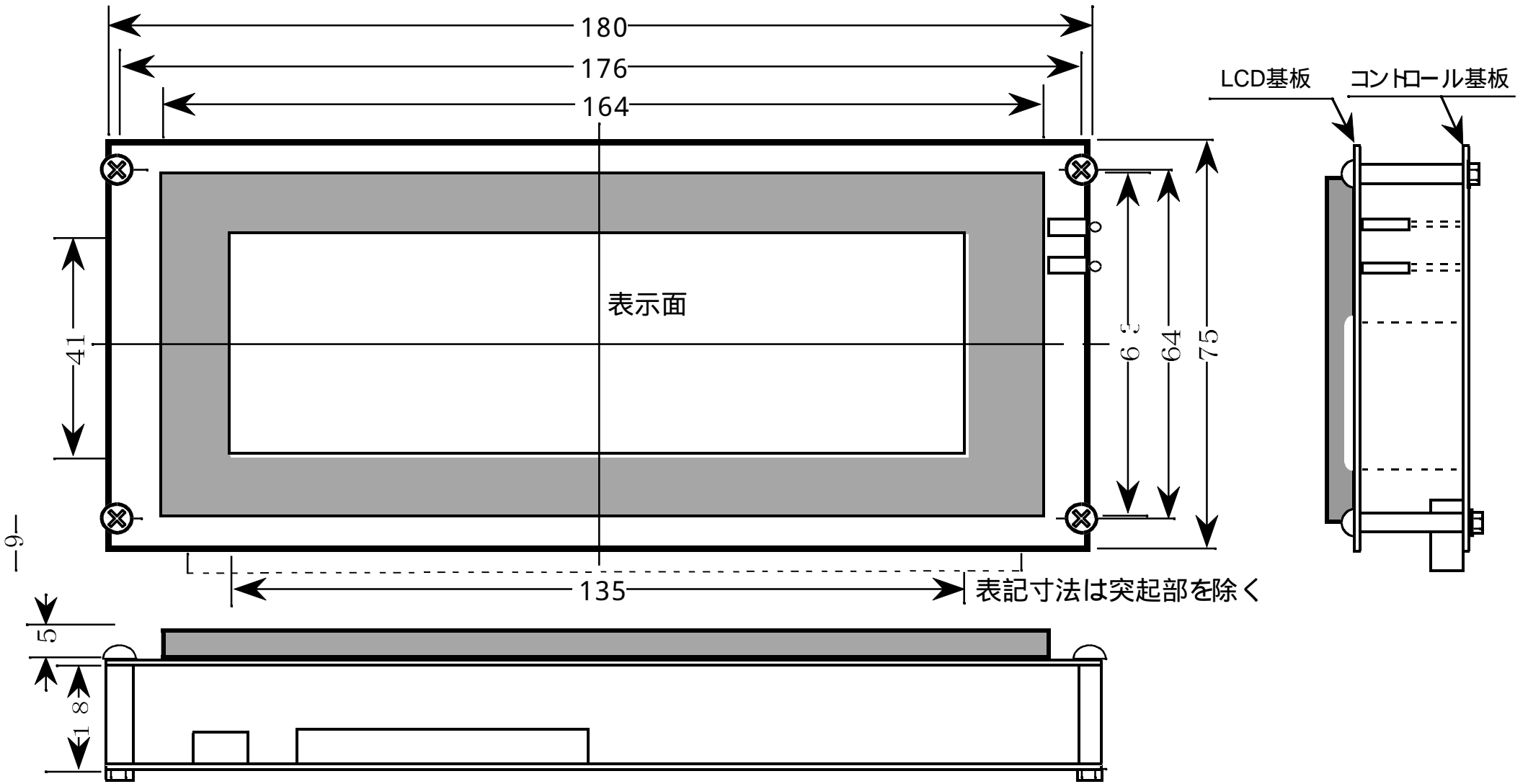
上表で表示するページを選択して、ストロープ信号を1回入力して下さい。
メモリー内に記憶されている画面が表示されます。

但し、BUSY信号を見ないでストロープ信号を入力する場合は500mS以上の間隔で入力して下さい。尚、このモードのみで御使用になる場合は、弊社で表示文字の書込みも行っております。御用命下さい。

10. バックライト用電源について

IDB8633はELバックライトを点灯させて、暗い環境で明るく見やすい画面にすることができます。

ELバックライト電源は付属品として添付されますので、お客様で実装、配線を行って頂きますように、お願い申し上げます。



-9-

表記寸法は突起部を除く

CN1 電源

CN2 セントロニクス I/F

本体をパネルに取付ける時は、LCD基板にコントロール基板を止めている4本のビスを外してください。

LCD基板の突起部が、パネル裏面に接触しない構造にしパネルと共締めにして取付けます。

